

福岡県とバンコク都との友好協力関係強化に関する覚書

福岡県とバンコク都は、2006年2月8日に友好提携を締結して以来、経済、環境、文化、教育、観光、青少年育成など幅広い分野で交流を行い、目覚ましい成果を上げてきたところである。

特に、青少年分野では、大学生や高校生の交流プログラムを実施し、環境分野では、人材育成研修を実施するなど、密接な協力関係が構築されているところである。

また、この友好提携を契機に、中小企業や大学間の交流なども活発化しており、2010年10月には、両地域をつなぐ活動拠点として、福岡県バンコク事務所が開設されたところである。

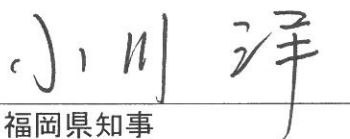
今回、これまでの実績を踏まえ、福岡県とバンコク都、ならびに日タイ両国の今後のさらなる発展と連携強化を目指し、次のとおり合意する。

- 1 青少年交流を積極的に推進し、次代を担う若者同士の理解と友情をさらに深める。
- 2 環境分野における人材育成や技術・産業交流などに重点を置き、両地域における良好な生活環境の創出に努める。
- 3 文化・経済分野などの民間交流を積極的に支援する。

この協定書は、2012年2月10日にタイ王国バンコク都において日本語、タイ語及び英語でそれぞれ2通作成され、署名の日から効力を生ずる。

日本国福岡県

タイ王国バンコク都


福岡県知事
小川 洋


バンコク都知事
スクムパン・ポリパット